

# 鯖街道 熊川宿

令和6年2月1日発行

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

福井県三方上中郡若狭町熊川  
TEL/FAX (0770) 62-0330



熊川宿ホームページ <https://kumagawa-juku.com>



## 賑わい復活! 第24回 熊川いっぷく時代村

～ 令和5年10月1日(日) / 熊川宿一帯 ～

### ◇開催日までの経緯

5月末の初事務局会をスタートに、月2回の事務局会等で企画立案をし、検討を重ね、企画・実行委員会の承認を得て事業計画を進めてきました。令和6年春の北陸新幹線敦賀開業を見据え、「青々吉日」のコンセプトに基づき、嶺南誘客キャンペーンに協力し、支援いただきました。

前夜祭では、(一社)三方五湖観光協会との共催でミニ花火を実施し、開始直前から雨となりましたが、熊川の夜空に大輪の花を咲かせてくれて、スタッフ一同自然と笑顔になっていました。

### ◇開催日の成果

当日は天候に恵まれ、本陣舞台では、立命館大学サークルの和太鼓演奏、熊川小学校児童による子ども語り部、若狭高校書道部によるパフォーマンスや大道芸人が盛り上げてくださいました。

また、前川を利用したブリキの金魚レース、民家を利用した射的・縁日遊びの体験・参加型のイベントも子どもや家族連れに喜ばれていました。

人力車や駕籠屋、江戸船細工なども従来通りの人気がありました。和太鼓の街道練り歩きも賑わいの演出に効果的でした。山車の展示や囃子、お菓子まきでは多くの方に楽しんでいただけました。フードコートは熊川宿駐車場に設置。熊川マルシェとの共催で、多数のキッチンカーが飲食ブースを賑わせました。街道内の飲食・パザーの店も効果的に集約して配置しました。(2ページへ続く)

### 目次

- 賑わい復活!熊川いっぷく時代村: 1
- 写真でふり返る熊川いっぷく時代村: 2
- お店紹介・観光情報: 3
- 活動報告・NEWS・話題: 4・5・6

# 熊川 いっぷく 時代村

4年ぶり通常開催

と き：令和5年  
**10月1日**

ところ：鯖街道 熊川宿  
(福井県三方上中郡若狭町熊川)

主催：熊川区・熊川いっぷく時代村実行委員会  
協賛：熊川宿観光組合・商工会熊川支部  
後援：若狭町  
福井新聞社・NHK福井放送局・  
FBC・福井テレビ・FM FUKUI・  
チャンネルO・MMネット  
司会：曾我廻家 福輔



前夜祭ミニ花火



オープニング



お菓子まき



人力車&駕籠屋



ブリキの  
金魚レース



射的&緑日遊び



江戸鮎細工



山車展示の囃子

立命館大学サークル  
和太鼓ドン



フードコート



若狭高校  
書道パフォーマンス



エンディング

### ◆今後の課題

今回は、準備の段階からスリム化コンパクト化を目指し、今後も末長く続けられるよう心がけました。

今回の経験を今後の企画・運営に生かし、このイベントが住民主体で運営され、熊川宿の振興発展のみならず、熊川地区全体の活性化と発展につながるように、近隣市町および関係機関・団体とうまく連携して進めていきたいと思えます。そしてこのことが、熊川地区の住民が郷土に自信と誇りを持ち、次世代につながるべくいくきつかけとなるよう強く願います。(実行委員会実施報告書より抜粋)

## お店紹介

新規にオープンされたお店(事業所)を紹介します。アンケート形式でお答えいただきました。

①熊川宿でお店を始めようと思われたきっかけは？ ②熊川宿の印象は？ ③お店のおすすめ商品は？

- ③一棟貸しのキャビンと充実の  
然は比類のないものです。  
要素を包含した街並みと大自  
これらあらゆる人を魅了する  
個性ある天候、そこに住む人々。  
しい稜線を描く山々、移ろい  
②豊かな水、たなびく山霧、美  
って山座熊川は誕生しました。  
タチに地域の人々が協力し合  
ぐ交流の場に。その思いをカ  
まれた山の広場を次世代に繋  
る河内川ダム。その整備で生  
①里の熊川宿と密接な関係にあ

### 山座熊川

- ① NPO法人若狭美&Bネット  
が、熊川宿若狭美術館を開設  
させていただいたのが平成30  
年。構想として障がい者の働  
き場としてのカフェ併設があ  
り、5年かけて実現しました。  
② 伝統的建造物群・町並み観光  
に加え、アウトドア・食・宿泊  
など可能性を広げています。  
歴史を引き継ぐ住人とのコラ  
ボを推進し、地域活性化の挑  
戦の場と感じています。  
③ 健康者と障がい者がともに働

### ガレット Kirari

く「共生」の場です。美術館十  
カフェという「安らぎ」の場  
す。近隣にないガレットを提  
供する「味わい」の場です。き  
らり織製品も販売します。



2023  
11/4  
OPEN

◇プロフィール  
業種：軽食及び喫茶  
所在地：若狭町熊川39-5-2(中ノ町)  
営業日：3月末日まで土・日・祝祭日  
営業時間：10:30~16:00 (LO15:30)  
TEL 0770-64-1788 FAX 0770-64-1788  
<https://wakasa-monzokuri.net>



2024  
3/20  
OPEN

◇プロフィール  
業種：一棟貸し山のホテル  
オートキャンプサイト  
所在地：若狭町河内79-3-1  
定休日：冬期休業  
TEL 0770-62-1777 FAX 0770-62-1772  
<https://sanza-kumagawa.com>

水回りを配したオートキャン  
プサイトをご用意。キャビン  
宿泊ではここでしか味わえな  
いお食事に出会っていただけ  
ます。夜の焚き火はぜひ体験  
を！

## 熊川宿観光パンフ

### リニューアル

(10月発行・若狭町)

コンテンツは、歴史ある寺社・  
遺跡・建築物をはじめ、「熊川宿  
を楽しむ」や  
「自然アクテ  
イビティ」を  
盛り込んだ最  
新版。若狭町  
内の観光施設  
等で入手でき  
ます。



230X510mm(蛇腹折り仕上げ)

## 若狭町観光ガイド

### リニューアル

(10月発行・若狭町)

海と湖・丹後街道・鯖街道のエ  
リア別紹介、トレッキング・サイ  
クリングのジャンル別紹介に加え、  
グルメ・イベント・宿泊・アクセ  
ス情報などを充実。デジタルブッ  
クとして若  
狭町ホーム  
ページから  
も閲覧可能  
です。



A4判・28ページ

## マスコミ取材・放映日

最近熊川宿では取材や撮影が多  
く行われています。その番組と放  
映日を一部紹介します。  
(情報はいずれも令和6年1月時点)

- ◎ NHK「プラタモリ」で鯖街道  
11月11日(土)放映
- ◎ 福井TV「福むすび」で熊川宿  
11月11日(土)放映
- ◎ 北陸新幹線敦賀駅コンコースの  
大型ビジョンで「嶺南地区紹介  
動画」放映日未定
- ◎ 福井県内ケーブルTV「E」仲  
問たち」で若狭熊川宿まちづ  
くり特別委員会を特集  
12月21日(木)放映
- ◎ Youtubeでも閲覧可  
You tubeでも閲覧可
- ◎ 福井県内ケーブルTV「あなた  
の街のシニアヒーロー」まちづく  
り部門で若狭熊川宿まちづくり  
特別委員会を推薦・出演/放映  
日未定/ Youtubeでも閲覧可
- ◎ 日本政府観光局(JNTO)ウェ  
ブサイト Kansai(英語版)で  
熊川宿等を紹介/掲載日未定
- ◎ BSフジ「ちそうさまのかたち」  
で熊川宿の町並み放映/放映日  
未定
- ◎ 福井新聞インフルエンサーア  
で嶺南を特集(別刷り紙面)/3  
月16日(土)発刊予定



7/22

### 全国人並み会総会

(於：旧逸見勤兵衛家)

伝統的建造物の保存に行政の立場で長期間関わった皆さんが、退職後も全国各地の伝建地区などを視察しながら情報交換と地域へのアドバイス等の活動をされていて、20回目の総会の開催となります。文化庁の江島調査官や若狭町の永江館長も参加され、宮本会長が近況を報告しました。



7/12

### 大阪府高齢者大学校

(於：大阪府社会福祉会館)

シニア世代を対象に社会で活躍できる多種多様な講座を開設され、その中の「ローカル文化探検科」で「宿場町の暮らしと文化」をテーマに宮本会長が講演を行いました。熊川宿のまちづくり・人づくり・自主防災活動・空き家対策について講演し、興味深くお聞きいただきました。



7/5

### 美方高校課題発見ツアー

(熊川宿まちづくり委員会・(株)デキタ対応)

雨の中、まちづくりの歴史や空き家対策、防災の取り組みを現地で説明。菱屋では(株)デキタの事業内容を山川さんから説明いただきました。特に、菱屋をシェアオフィスにするまでの苦労話や、地元食材を使った新商品開発などに興味を持っていただきました。



8/6

### 町ゼミ北陸Zoom会議

(熊川宿まちづくり委員会対応)

全国町並み保存連盟の北陸甲信越ブロックのミーティングが開催され、熊川宿からもオンラインで参加しました。各地の近況報告の後、今後のブロックゼミの開催地等について検討され、次回は2024年、金沢での開催を検討いただくこととなりました。



8/1

### 若狭町伝建地区保存審議会

(若狭町)

教育委員会の諮問に応じ、学識経験者、県や町の関係行政機関職員、地元代表者で構成し、保存地区建物の修理・修景等に関する重要事項について調査・審議を行います。今年度の修理物件、熊川小学校前交差点の国道303号歩道整備、6年度の修理物件の現地確認と審議を行いました。



7/29

### 河内川ダム湖でSUP体験会

(熊川地区公民館・熊川地区地域づくり協議会)

サップ・カヤックの体験会が開催され、インストラクターの指導のもと、皆さん楽しそうに体験されていました。拠点となる水上アクティビティ提供施設「山座熊川Outdoors Base」は、地域の活性化に取組む(株)クマツグが(株)PLUSWILDと協働し運営しています。



8/31

### 八大神社八朔祭ってっせん踊り

(於：京都市一乗寺)

4年ぶりに寄せていただき、お千度とてっせん踊りの奉納に参加させていただきました。熊川宿から区長はじめ、伝統芸能の次代を担う方にも参加してもらいました。一乗寺でも世代交代が進みつつあることを改めて感じました。熊川宿の伝統芸能保存会も高齢化が進んでいます。



8/25

### 若狭町文化財保護審議会

(若狭町)

令和5年度の事業計画並びに進捗の報告を受け審議しました。保存修理等では、委員から国指定重要文化財「荻野家」の早期改修と公開について強い要望が出されました。なお、今年度が同審議会委員の改選期で、まちづくり委員会の宮川副会長から宮本会長へバトンタッチしました。



8/20

### 納涼盆踊り・陶の灯り展

(熊川区・熊川宿陶の灯りの会)

台風7号の通過に伴い8月15日から20日に延期しての開催となりました。非常に暑い日でしたが無事開催でき、帰省客や地元の方々が盛り上がりました。街かど陶の灯り展も盆踊りに合わせて開催し、幻想的な夏の夜を演出しました。



10/1

## STEPS DANCE LIVE

(於：熊川ポケットパーク)

道の駅「若狭熊川宿」に隣接する熊川ポケットパーク・ゲートウェイ公園を会場にダンスライブが開かれ、宮本会長が音響でお手伝いしました。ライブでは、ゲストダンス、ダンスバトル、ショーケースなどが行われ、時代村との相乗効果もあって多くの人で賑わいました。



9/27

## 文化庁調査官による現地指導

(若狭町)

今年度事業の修理物件の主屋、次年度計画の土蔵、主屋を中心に現地を確認いただき、田中邸の改修後の内覧と、今年も荻野家住宅の内覧をしていただきました。重文の活用については全国の事例や文化庁としてのバックアップなどを紹介いただきました。



9/25

## 福井県重伝建3地区交流会

(於：今庄宿)

「重伝建選定後のまちづくり活動の実際」をテーマに各地区から取り組みの報告と意見交換を行いました。文化庁村上調査官からは、文化財行政並びに全国の伝建地区の現状など、今出調査員からは福井県の取り組み紹介があり、改めて伝建地区の制度について見識を深めました。



10/15

## 「山座熊川」オープン

(於：山座熊川)

メインコンセプトは「素晴らしき山暮らし」。キャビン6棟、オートキャンプサイト12区画、BBQ施設、アクティビティ拠点からなる複合アウトドア施設です。宿泊受入れ人数は最大78名。一般宿泊のスタートは3月20日からとなります。  
<https://sanza-kumagawa.com>



10/3

## 大飯中生が熊川宿を研修

(熊川宿まちづくり委員会対応)

大飯中2年生の皆さんが、散策チームとまちづくりのお話を聞くチームに分かれて研修され、宮本会長と宮川副会長が対応しました。熊川宿での活動を通してのキャリア学習、ふるさと学習で学んだことへの理解を深めることなどを目的に研修されました。

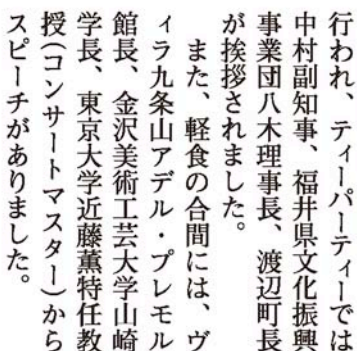


10/1

## 時代村で岡崎屋さんが激励

(熊川いっぶく時代村実行委員会)

毎年、人力車と駕籠屋でお世話になっている岡崎屋惣次郎さんが時代村終了後、スタッフに挨拶を見えました。「KING OF EVENT」として熊川いっぶく時代村を推薦し、「手作りでイベントを仕上げている実行委員会に敬意を表します」と心温まる激励をいただきました。



10/29

## 熊川宿若狭芸術祭レセプション

(於：熊川宿若狭美術館)

熊川宿若狭美術館と併設するカフェ「ガレットKirari」で、レセプションが開催されました。慶應義塾大学アートセンター渡辺教授による臨場展の作品鑑賞と解説、近藤薫と仲間たちによるミニコンサートが行われ、ティーパーティーでは、中村副知事、福井県文化振興事業団八木理事長、渡辺町長が挨拶されました。また、軽食の合間には、ウイラ九条山アデル・プレモル館長、金沢美術工芸大学山崎学長、東京大学近藤薫特任教授(コンサートマスター)からスピーチがありました。



10/28

## おむすびコンサート

(於：覚成寺)

「若狭と京都をむすぶ・芸術家と地域の皆さまをむすぶ・美術と音楽をむすぶ」熊川宿若狭芸術祭の一環で、ハーモニーホールふくいを運営する福井県文化振興事業団が、歴史的遺産と音楽の融合による地域文化の活性化と、新たな創造活動につなぐ目的で開催され、まちづくり特別委員会も共催。東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター近藤薫さんとその仲間たち5名が、モーツァルトをはじめクラシック4曲を演奏されました。和の空間で美しい音色と近藤マスターの楽曲解説を楽しみました。



11/12

### 荻野家お掃除大作戦

(荻野家応援団ほか)

プラタモリでも取材があった元荷継問屋で重要文化財の倉見屋荻野家住宅のお掃除大作戦が行われました。毎年この時期に行われています。参加者は少なめでしたが、2時間かけて中庭や裏通りの草刈り、剪定などが行われ、すっきりキレイになりました。



11/11

### NHK「鯖街道でプラタモリ」放映

(NHK)

「鯖街道は何を運んだか？」数ある鯖街道の中で若狭街道が平坦で直線的なのは、熊川断層や花折断層の横ずれから成り立っていることを知りました。象が初上陸し、鯖をはじめとする多くの魚類やたばこ紅花が運ばれ、足利将軍が滞在し、信長も通った鯖街道が紹介されました。熊川宿では宮本会長も登場しました。



11/4

### ガレットKirariオープン

(於：ガレットきらり)

当施設は、熊川宿若狭美術館が平成30年5月にオープンして以来、長きにわたり準備を重ねてきた就労継続支援B型出張所です。提供されるガレットはカガセイフン(福井市)のそば粉100%で、地元の食材がふんだんに使用されています。当面は土・日曜・祝祭日の営業です。



11/26

### 若狭町歴史環境講座(町並み分野)

(於：熊川児童館/若狭町)

「未来につながる地域遺産の保存と活用」～世界遺産と重伝建「石見銀山」の歩みから～と題して、島根県大田市教育委員会の林泰州氏を講師に、世界遺産「石見銀山」の町並み保存と活用を学びました。講演後には、重文「倉見屋荻野家」の特別公開も行われました。



11/26

### 熊川宿自主防災デー

(熊川区自主防災会ほか)

訓練は地震による火災発生を想定、「地震発生・火災発生・近隣火災通報システム動作↓火元確認・消防通報↓初期消火↓区民の安否確認↓被害状況と安否報告↓行政への報告」を一連の流れで行います。自主防災機材の点検と使用方法を習い、AEDの扱い方、初期消火を訓練しました。



11/13

### 加賀市から防災研修

(熊川宿まちづくり委員会対応)

2つの伝建地区を抱える加賀市区長会連合会の皆さんが防災研修にお見えになりました。熊川宿西口から宮川副会長が町並みを案内。熊川児童館で、宮本会長が熊川宿の防災まちづくりについてお話ししました。県内広域ケーブルTV「E」仲間たち！の収録を兼ねて行われました。



12/28

### 年末夜回り特別警戒

(熊川区・つばさ会・まちづくり委員会・上中消防団ほか)

熊川区民らが街道を歩き、火の用心を呼びかけました。熊川児童館に集まった区民らは、若狭消防組合上中消防団の年末特別警戒出発式に参列し、渡辺若狭町長や消防団長から訓示をお聞きし、火災の無い年末年始を迎えられるよう防火意識を高めました。



12/19

### 内子町から視察

(熊川宿まちづくり委員会対応)

内子町教育委員会から古民家の活用や山城を活かした地域の活性化などについて視察に来られました。熊川宿や熊川城跡は現地で説明。その後、時間代表から近年の取組みを紹介。翌日は永江館長に年縞博物館などを案内いただきました。



11/30

### 「小さな自然再生」勉強会

(於：熊川地区公民館)

北川上流域の環境を改善し、魚豊かで遊べる川にするプロジェクトの勉強会が開かれました。結いの里椋川の是永氏の挨拶に続き、福井県立大の田原先生からサクラマスの生態や熊川の状況について、滋賀県立大の瀧先生から「水辺の小さな自然再生」の取組み事例などについて説明されました。さらに、「今後、実際に川に入って小さな取組みから行いたい」と話されました。